



平成29年2月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成28年7月14日

上場会社名 ツインバード工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 小林 和則 TEL 0256-92-6111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績 (平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	3,230	△8.0	157	147.4	59	△46.7	6	△89.8
28年2月期第1四半期	3,511	13.9	63	△38.4	111	129.9	66	161.0

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 △304百万円 (－%) 28年2月期第1四半期 337百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年2月期第1四半期	0	77	—	—
28年2月期第1四半期	7	59	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
29年2月期第1四半期	12,862	—	6,361	—	49.5	729	34	
28年2月期	12,907	—	6,726	—	52.1	771	22	

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 6,361百万円 28年2月期 6,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
28年2月期	—	—	3	00	—	—	7	00	10	00
29年2月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	5	00	—	—	10	00	15	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,850	0.7	300	4.7	250	△7.6	150	△11.3	17	20
通期	15,000	10.2	1,000	69.5	850	106.9	500	51.1	57	32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 2社（社名） 株式会社ツインバードサービス、株式会社マインツ、 除外 1社（社名）

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年2月期1Q	9,030,000株	28年2月期	9,030,000株
29年2月期1Q	308,292株	28年2月期	307,859株
29年2月期1Q	8,722,033株	28年2月期1Q	8,723,524株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、2ページ以降をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は3,230百万円となり、前年同期比281百万円の減収(増減率△8.0%)となりました。国内経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に緩やかな回復基調となっているものの、当社の販路の一つである家電量販チャンネルにおいては消費マインドに力強さを欠き、依然として不透明な状況が続いております。一方、通販チャンネルでは、ハンディースチーマーがTV通販にて引き続き堅調であり、また住宅設備向け浴室TVも好調に推移いたしました。

営業利益は157百万円となり、前年同期比93百万円の増益(増減率+147.4%)となりました。以前から継続して活動している営業ポートフォリオの見直し、新商品投入による販売価格の改定、製造原価低減等により収益性の向上を実現しております。

経常利益は59百万円となり、前年同期比52百万円の減益(増減率△46.7%)、四半期純利益は6百万円となり、前年同期比59百万円の減益(増減率△89.8%)となりました。前年同期ではUSドル資産に対する為替差益が84百万円となりましたが、円相場が年初から円高傾向に進行したことにより、当第1四半期では61百万円の為替差損が発生しており、大きな減益要因となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は12,862百万円となり、前期末比44百万円減少しました。主な内訳は、本社エントランス・ショールーム改装などに伴い有形固定資産が251百万円が増加、現金及び預金が260百万円の増加、流動資産に含まれる為替予約が455百万円の減少、受取手形及び売掛金が243百万円の減少であります。

負債は6,501百万円となり、前期末比320百万円増加いたしました。主な内訳は、短期借入金が200百万円の減少、固定負債の長期借入金が558百万円の増加であります。

純資産は6,361百万円となり、前期末比365百万円減少いたしました。前期末配当などにより利益剰余金が54百万円減少し、また繰延ヘッジ損益が289百万円減少しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今年4月に本社エントランス・ショールームを全面リニューアルいたしました。東京都中央区に取得しました自社ビル「ツインバード日本橋ゲートオフィス」やホームページ、公式Facebookとともに「一緒に、つくる。お客様と。」のブランドプロミスのもと、さらにお客様との双方向コミュニケーションを深める場として活用してまいります。そして、地元燕三条地域との共存共栄を図りながら、どこよりも「お客様のお声を大切に」価値共創企業ブランドの構築をより一層進めてまいります。

また、今年3月に株式会社ツインバードサービス、5月に株式会社マインツの子会社2社を設立いたしました。国内製造・サービスに特化したマネジメントを行い国内製造の拡大を図るとともに、他方で従来のツインバードとは全く異なるコンセプトの新しい商品を企画・デザインし、独立性のある新たなプレミアムブランドを確立いたします。それぞれの子会社において効率よくその責務を果たすことで、燕三条地域の独自技術を活かした高品質、高付加価値、オリジナリティ溢れる商品を国内外に発信してまいります。

業績予想につきましては前期決算短信発表時(平成28年4月8日発表)に公表しました数値より変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、株式会社ツインバードサービス、株式会社マインツを新たに設立し、連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,170,347	2,431,308
受取手形及び売掛金	2,504,618	2,261,570
商品及び製品	2,127,736	2,260,002
仕掛品	236,617	206,940
原材料及び貯蔵品	334,498	320,666
為替予約	495,556	40,425
その他	378,090	251,061
貸倒引当金	△9,929	△1,188
流動資産合計	8,237,536	7,770,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,159,333	4,334,484
減価償却累計額	△2,867,912	△2,881,847
建物及び構築物(純額)	1,291,421	1,452,637
機械及び装置	573,033	573,033
減価償却累計額	△532,225	△533,379
機械及び装置(純額)	40,808	39,654
金型	1,290,161	1,300,876
減価償却累計額	△1,202,627	△1,209,507
金型(純額)	87,533	91,369
工具、器具及び備品	531,218	530,533
減価償却累計額	△411,339	△411,645
工具、器具及び備品(純額)	119,879	118,887
土地	2,056,499	2,056,499
建設仮勘定	22,699	45,224
その他	1,457,994	1,582,274
減価償却累計額	△973,865	△1,032,185
その他(純額)	484,129	550,088
有形固定資産合計	4,102,970	4,354,360
無形固定資産	120,746	121,003
投資その他の資産		
投資有価証券	199,332	374,284
その他	247,821	243,273
貸倒引当金	△1,021	△962
投資その他の資産合計	446,132	616,595
固定資産合計	4,669,849	5,091,959
資産合計	12,907,386	12,862,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	274,404	337,805
短期借入金	1,200,000	1,000,000
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	628,887	751,624
リース債務	244,274	202,778
未払法人税等	137,996	31,211
未払消費税等	96,961	—
賞与引当金	67,858	—
リコール損失引当金	5,056	35,658
製品補修対策引当金	24,703	16,991
その他	494,701	470,205
流動負債合計	3,244,843	2,916,275
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	2,054,816	2,613,796
リース債務	320,622	409,214
退職給付に係る負債	178,999	182,166
役員退職慰労引当金	48,260	—
株式給付引当金	—	4,375
資産除去債務	20,100	20,100
その他	283,034	325,715
固定負債合計	2,935,832	3,585,368
負債合計	6,180,676	6,501,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,742,400	1,742,400
資本剰余金	1,748,600	1,748,600
利益剰余金	3,118,279	3,063,975
自己株式	△39,337	△39,508
株主資本合計	6,569,942	6,515,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,415	△14,843
繰延ヘッジ損益	168,968	△120,451
為替換算調整勘定	51,536	45,374
退職給付に係る調整累計額	△66,152	△64,443
その他の包括利益累計額合計	156,768	△154,364
純資産合計	6,726,710	6,361,102
負債純資産合計	12,907,386	12,862,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	3,511,269	3,230,184
売上原価	2,616,020	2,249,159
売上総利益	895,248	981,025
販売費及び一般管理費	831,558	823,476
営業利益	63,690	157,548
営業外収益		
受取利息	36	116
受取配当金	172	154
為替差益	84,200	—
業務受託料	—	600
その他	1,491	1,158
営業外収益合計	85,901	2,029
営業外費用		
支払利息	5,692	7,244
売上割引	30,463	30,674
為替差損	—	61,658
その他	2,089	677
営業外費用合計	38,244	100,255
経常利益	111,347	59,323
特別利益		
固定資産売却益	2,235	—
特別利益合計	2,235	—
特別損失		
固定資産処分損	820	12,636
リコール損失引当金繰入額	—	31,258
特別損失合計	820	43,894
税金等調整前四半期純利益	112,762	15,428
法人税等	46,509	8,677
四半期純利益	66,253	6,750
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,253	6,750



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益	66,253	6,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,509	△17,259
繰延ヘッジ損益	244,881	△289,419
為替換算調整勘定	△594	△6,162
退職給付に係る調整額	△222	1,709
その他の包括利益合計	271,573	△311,132
四半期包括利益	337,826	△304,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	337,826	△304,381

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。